

G R A P H F U K U O K A

2026
SPRING

春

No.622

グ
ラ
フ

ふくおか

楽しみながら学ぼう!!

特集

さあ、春の動物園へ!

小特集

「新」福岡武道館オープン



SPRING

CONTENTS

特集
楽しみながら学ぼう!!
さあ、春の動物園へ! 02

小特集
「新」福岡武道館オープン 10

FUKUOKA PRIDE FOOD
【原木シタケ】 14

Smile 移住・定住
【福岡市】 16

はっけん! フクオカ
【みやま市】 18

きらめきマイタウン
【宗像市】 22

知事といきいきトーク
【広川町】 26

県議会だより 28

花による美しいまちづくり 32

COVER STORY



笑顔咲くフクオカ

福岡市中央区の舞鶴公園。
福岡城跡のお堀に沿って続く桜並木のそばで、ひとときわ明るい声が弾みました。大好きなお母さんに抱き上げられて、桜の花に負けない満開の笑顔——。やわらかい日差しの中、春の訪れを全身で喜んでいるようです。

(九州ロゴマーク)
九州・山口各県
と経済界で定めた
「九州」のマーク
です



詳しくは
こちら



福岡県公式
YouTube チャンネル
「ふくおかインターネットテレビ」



ペンギン
福岡市動物園

ツシマヤマネコ
福岡市動物園

ヒョウ
福岡市動物園

都市の中にある動物園

福岡市動物園

カワウソ
福岡市動物園

アラビア
オリックス
福岡市動物園

フクロウ
ピクニカ共和国

動物とのふれあいを大切にする

ピクニカ共和国

ヒヨコ
ピクニカ共和国

ガチョウ
ピクニカ共和国

セイロンゾウ
到津の森公園

ポニー
ピクニカ共和国



楽しみながら学ぼう!! さあ、春の動物園へ!

ぽかぽかと春の日差しを感じられる季節になってきました。動物園では動物たちが春の陽気に誘われて、元気に動き回ったり、力強く躍動したり、生き生きとした姿を見せてくれます。県内の各施設では、持続可能な社会に向け、ワンヘルスやSDGs、動物福祉の実践など、それぞれ特徴的な取り組みを進めています。楽しみながら、学べる動物園に出かけませんか。

キリン
大牟田市動物園

リスザル
大牟田市動物園

レッサーパンダ
大牟田市動物園

カンガルー
大牟田市動物園

動物福祉を伝える動物園

大牟田市動物園

ワンヘルスとは?

福岡県は「ワンヘルス (One Health)」を推進しています。ワンヘルスとは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方です。私たちが健康に暮らし、私たちの未来を守るための大切な取り組みです。



アカコンゴウインコ
到津の森公園

ミーアキャット
到津の森公園

自然・いのちを未来へつなぐ

到津の森公園

ヤギ
到津の森公園

ニホンザル
到津の森公園

「動物福祉」で
生活の質を向上

大牟田市動物園



トレーニングを間近で見学

ハズバンドリートレーニングはさまざまな動物を対象にしており、決められた時間に獣舎へ行けば誰でも見学できます。ただ、動物の協力が欠かせないため、その時の気分や体調次第でガイドを中止することもあるそうです。(雨天時中止)

月曜	13:15	ライオン
火曜	15:00	サバンナモンキー
水曜	15:00	キリン
木曜	13:15	ライオン
金曜	15:00	キリン

園ではライオンやレッサーパンダなど37種155匹を飼育。麻酔に頼らず、動物に採血や体重計測などに協力してもらおうハズバンドリートレーニングに力を入れています。トレーニングの様子を見学し、理解を深めてもらうガイドも定期的に行っています。

TOPIC

新しいモルモット舎が登場

3月完成、6月オープン予定の新しいモルモット舎では、屋内のイベントスペースが整備され、幼児から高齢者、ベビーカーや車いすを利用する人などのイベント参加が可能に。

現在60匹ほどを飼育していますが、今後は約120匹に増やす方針です。新しい獣舎では、モルモットが自由に動き回る様子を観察できます。



完成イメージ



人と動物が幸せに過ごせる場所を目指し、飼育動物の生活の質を向上させる取り組みを続け、動物福祉を広く発信しています。

背の高いキリンが近くに寄ってきて、飼育員の河野成史かわのなるしさんにべりこりと頭を下げました。「首から採血をする練習です」と河野さん。針の代わりに竹串などを首元に当

て、うまくできたら笛を吹いて餌を与えます。

キリンは長い首の先にある頭まで血液を送るために血圧が高い動物で、頭を下げたままの姿勢は楽ではないそう。これは、キリンの体に負担をかける麻酔を使わずに採血できるように行う訓練で、河野さんは「この子たちの協力なしではできません」と話します。

園長の椎原春一しいはらしゅんいちさんは「健康診断は毎月行っており、異常にすぐ気付けます」と話します。その上で、「動物が精神的にも肉体的にも健康であることの大切さ、そういった動物福祉について、ここで一緒に考えていただけたらうれしいです」と、力を込めて語ります。



尻尾から採血される間、決まった場所でじっとしてもらうためのトレーニング

動物園が映画の舞台に

2019年に公開された映画「いのちスケッチ」(瀬木直貴監督)は、大牟田市動物園が舞台。漫画家志望の青年が挫折し、故郷の動物園でのアルバイトを通じて、再び一歩を踏み出すストーリーです。動物福祉がテーマになっており、福岡市出身の俳優・佐藤寛太さんが主人公を演じました。



パネル前で笑顔の椎原園長

ともだちや絵本美術館

2021年秋、敷地内に完成した「ともだちや絵本美術館」は、日本初の「動物園にある絵本の美術館」として、多彩な絵本原画の展示や、ワークショップを行っています。

絵本の読み聞かせができる「ともだちルーム」、お弁当などを持ち込める休憩スペース「のんびりホール」なども備えています。



大牟田市動物園

- 📍 大牟田市昭和町163
- ☎ 0944-56-4526
- 🕒 9:30~17:00 (12月~2月は9:30~16:30)
最終入園は閉園1時間前
- 📅 第2、第4月曜(祝日などの場合はその翌日)、
年末年始(12月29日~1月1日)
- 👤 大人500円、小中学生100円、未就学児無料
(※土日・祝日は高校生料金100円)



本来の動きを観察！
「行動展示」

福岡市動物園

市

街地に近い都市型動物園で、親子連れやカップルでにぎわうほか、学校の遠足

スポットとしても人気。2024年度は約83万人が訪れ、最近は外国人観光客の姿も見られます。

水深4メートルの大プールでは、31羽のフンボルトペンギンが



スピード感
に注目!

元気よくダイブ。プールは水流や波を発生させる仕組みで、自然の海の様子を再現しています。

これは動物本来の動きを引き出す行動展示の一つで、飼育第一係長の廣田淳一ひろたじゅんいちさんは「跳びはねて泳ぐ躍動感、スピードに注目してほしい」と話します。

ここだけの限定グッズをチェック

土産品店「Gift Shop Petit Monde」では、ポストカードやおもちゃ、クッキー、どら焼きなど、さまざまな土産品を販売しています。中でも、ゾウやカワウソ、フンボルトペンギンなどをモチーフにした園限定のぬいぐるみが人気とのことです。



※一部商品は販売終了の場合があります

ペンギンの巣に草ストロー

ペンギン舎ではSDGsの取り組みとして、市内のカフェで使い終えた廃棄予定の草ストローを巣の材料に活用しています。

ペンギンの巣作りは2～3月頃で、4～5月は卵を産み子育てに入ります。ペンギンたちはそれぞれ、好みの材料を集めて巣を作るそう。「草ストローはペンギンたちに好評のようです。プールの近くに巣があるので観察してみてください」と廣田さんは勧めます。



園では全体をリニューアルする計画が進行中で、ペンギンエリアは2022年に完成しました。ゾウ舎の拡張工事も行われ、24年にミャンマーから来園したアジアゾウが、園の新たな顔になっています。

2026年2月現在、哺乳類36

種、鳥類46種、爬虫類10種の計92種425匹を飼育しています。オランウータンやコツメカワウソ、ツシマヤマネコのほか、ユニコーンのモデルとなったともいわれるアラビアオリックスなどの珍しい動物も見ることができます。



高低差 13 メートルの丘を上り下りする迫力ある姿を間近で見ることができる

かわいい♡アニマルまん

軽食を販売する「こども動物園横食堂」では、動物をかたどったアニマルまんを4月頃まで販売しています。クマやパンダ、ヒヨコのかわいらしい顔をかたどっており、チョコ、あんこ、カスタード味などがあります。



各
250円

相談員に質問して スッキリ問題解決!

「動物情報館^{ズーラボ}ZooLab」は、骨格標本の展示やクイズなどで動物のことがもっと好きになる体験型の展示施設です。専門の相談員が対応する「どうぶつデスク」では、動物に関する「なぜ?」「どうして?」に答えてくれます。ワークショップなどのイベントも開催しています。



福岡市動物園

福岡市中央区南公園1-1

☎092-531-1968

🕒9:00~17:00 最終入園は閉園30分前

🗓️月曜(祝日の場合は翌日)、

年末年始(12月29日~1月1日)

👤大人600円、高校生300円、中学生以下無料



自然に近い環境を再現

到津の森公園



彼らのありのままの姿を楽しんで！

こぼりやよい
飼育員小林弥生さん

自

然に囲まれた北九州市小倉北区の動物園。緑豊かな園内で、どんな動物に出会えるのか、ワクワク感が高まります。

「茂みの中に隠れています。よく探してみて」。広報担当の山鹿舞子さんが語りかけます。おりの中では、マンドリルが落ち葉や丸太の穴の中をのぞいて餌を探していました。

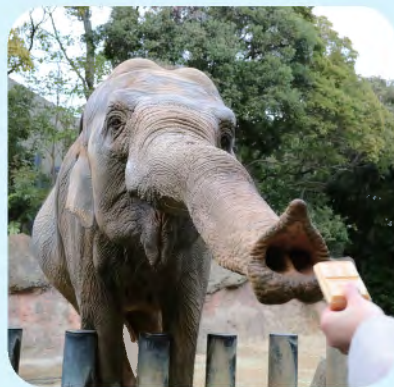
同園では、動物たちの運動場に土を入れ、木を植えて、自然



さまざまな場所に餌を隠す小林さん

ゾウの餌やりを間近で！

ゾウの餌やりも人気です。200円で餌のモナカを購入し、ゾウに手を伸ばすと、鼻先で受け取ってくれます。「ゾウの呼吸や鼻の力強さに驚くはずで」と山鹿さんは話します。



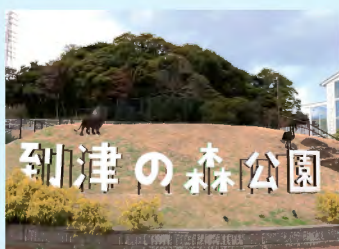
に近い環境を再現。野生動物は採食行動に多くの時間を費やすことから、飼育員が餌を隠して野生の行動を引き出します。マンドリル担当の飼育員・小林弥生さんは「彼らの生き生きとしている姿が楽しめますよ」と笑顔を見せます。

市民サポーターと共に

同園は1998（平成10）年に、前身の遊園地が閉園の危機を迎えましたが、「命を感じら

れる場所を残してほしい」と約26万人の署名が集まり、市が引き継ぎ2002（平成14）年に動物公園として再出発しました。

年間2000万円の餌代や治療費の大部分は、市民の支援で賄われています。「動物サポーター」や「友の会」の会員（個人は1口1000円から）を募っており、会員には年間パスポートやバックヤードツアーなどの特典があります。



到津の森公園

- 北九州市小倉北区上到津4-1-8
- 093-651-1895
- 開 9:00～17:00（シーズンにより異なる）
- 休 火曜（シーズンにより異なる）
- 入 大人800円、中高生400円、4歳～小学生100円



小さな生命を受け止めて

ピクニカ共和国



飯

塚市にある民間の施設で、小動物を中心に約60種800匹を飼育しています。

こどもに人気なのは、モルモット。200匹ほど飼っており、おやつをあげたり、膝の上で抱っこしたりできます。心ゆくまでふれあいを楽しむことが



でき、つぶらな瞳と、「ぷいぷい」と鳴くかわいらしい声に癒やされます。

初めて動物にふれる人にはヒヨコがおすすすめ。手の中で包み込むようにすると、気持ちよさそうに眠ってしまう、愛らしい姿に時間を忘れます。

また、ポニーやリスザル、ヤマアラシ、フクロウなどのほか、アヒルやリクガメ、ネコといっ

人気の乗馬体験も!



移動動物園も展開

動物との“ふれあい”を街なかに届けようと、移動動物園も展開しています。アヒルやガチョウ、リクガメ、ポニーなどが出張します。ポニーの乗馬体験はとくに人気で、これまでに幼稚園や商業施設、道の駅などに出向きました。

た動物にも出会えます。そのほとんどが、ペットショップや動物カフェが閉店したり、飼い主から虐待を受けたたりして、行き場を失った保護動物だといえます。

園長の山本雅一やまもとまさかずさんは「命の大切さを学んでくれたらうれしい。動物を抱いて、その鼓動や温かさを感じてほしい」と呼びかけます。



ピクニカ共和国

- 📍 飯塚市八木山長倉2288
- ☎ 0948-26-4822
- 🕒 10:00~17:00 (7、8月の土日・祝日は10:00~18:00) 最終入園は閉園30分前
- 🛑 水、木曜 (12~2月は土日・祝日のみ開園) ※GW、春休み、夏休み期間中は無休
- 👤 大人800円、3歳~中学生500円

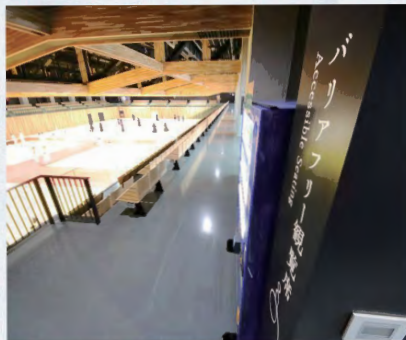




写真提供：梓設計 撮影：石井紀久

福岡武道館は1979（昭和54）年、福岡市中央区の大濠公園南側に建設されました。県警の術科訓練のほか武道大会の会場などで一般の方にも利用いただき、2024年度の利用者は約7万2000人に上りました。

県は2020年、同公園南側に新しい県



文化が融合

「新」福岡武道館オープン

技と精神を磨く「武道の聖地」として親しまれている福岡武道館は1月5日、福岡市博多区東公園に移転し、開館しました。

新しい福岡武道館は、体育館を新設し多種多様なスポーツを楽しめるようになりました。世代や競技の垣根を越え、心身が躍動する地域の新たなランドマークとしての歩みが始まります。



また、人と環境にやさしい施設とするため、県の施設では初めて50%以上の省エネ化を図る「ZEB Ready」の基準を達成。車いすで利用できる観覧席やトイレ、駐車場など、バリアフリーにも対応しています。

新たな福岡武道館のコンセプトは、「武道の精神と福岡の文化の融合による武道振興の新たな拠点の創出」。建物正面の大庇と整然と並ぶ列柱は、武道が宿す力強さと純真さを表現するとともに、福岡の伝統工芸・博多織の意匠を列柱に盛り込むなど、格式と繊細さを兼ね備えたデザインとなっています。

しました。



立美術館を建設することを決定。これに伴い、武道館を福岡市民体育館の隣に移転すること

武道の精神と福岡の

重厚感あるデザインに 県産木材で温もりを

新しい福岡武道館は、地下1階・地上4階建て。延べ床面積は1万3608平方メートルで、旧武道館の約2.5倍となりました。館内には柔道場と剣道場からなる武道場、弓道場、相撲場に加え、新たに体育館を設けました。

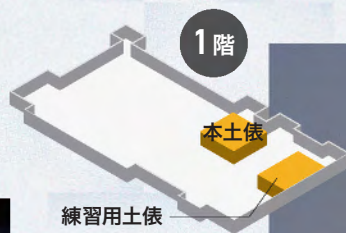
武道場やエントランスホールなどのさまざまな場所に県産の木材を利用することで木の温もりを感じられる施設となっています。



写真提供：梓設計 撮影：石井紀久

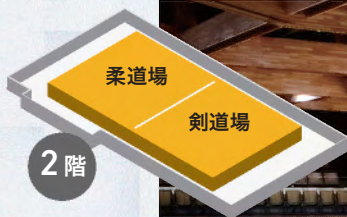


体育館は、バスケットボールのコート1面分の広さで、バドミントンやバレーボールなどさまざまな競技に利用できます。



練習用土俵

旧武道館では屋外にあった相撲場が屋内施設となり、土俵も本土俵1面、練習用土俵2面に拡充されました。荒天時も安心して観戦を楽しめます。



柔道や剣道、その他各種武道で使用可能。柔道場は畳のサイズと色を国際基準に適合させました。



射場は12人が並んで競技可能。矢道の横からガラス越しに競技の様子を見ることができ、観覧席（収容人数約120人）を設けています。



ヨガレッスンやこども向け運動教室も

新武道館では、体幹を鍛えて姿勢を良くする「ピラティス」、ストレッチや瞑想で心身を整える「ヨガ」、ラテン系の音楽に合わせて体を動かす「ズンバ」の各種レッスン、幼児を対象にマット運動などを行う「元気アップ教室」を毎週開催しています。経験の有無にかかわらず、気軽に参加できます。

レッスン、教室予約はこちらから



館内には、福岡県の伝統工芸品を展示するショーケースを6カ所配置し、県が誇る匠の技を県内外の来館者に発信しています。現在は、博多人形や久留米拵などを紹介。年に1回程度、展示替えを行う予定です。



の技を紹介
伝統工芸品も展示



謝の気持ちで
稽古を



県警剣道特別訓練員 せのおまいか 妹尾舞香 巡查長

新武道館はこれまでと同様、県民の安全・安心を守る警察官が鍛錬を積む場所となります。学生時代に全日本女子剣道選手権大会で頂点に立ち、現在は県警の剣道特別訓練員として日々稽古に励む妹尾舞香巡査長に話を聞きました。

Q 警察官になった理由を教えてください。

A 幼い頃からテレビなどで悪い人を捕まえたり、困っている人を助けたりしている警察官の姿を見て憧れを持っていました。剣道を始めてからは、剣道を通じて、県民の安全・安心を守る警察官になりたいという思いがより強くなりました。

Q 旧武道館の思い出は？

A 学生時代に全日本女子剣道選手権大会の予選が毎年行われ、本大会への出場権を勝ち

取ったこともあり、警察官になってからも毎日稽古に通いました。きつい思いも、うれしい思いもさせていただいた場所です。

Q 新武道館はいかがですか。

A 競技者としては、とても動きやすい床だと感じています。施設全体もバリアフリー化が進み、シャワーや自動販売機の数も充実して、とても便利になったと思います。

Q 今後の展望を聞かせてください。

A 素晴らしい環境を整えてもらい、今まで以上に感謝の気持ちを持って稽古に励みたいと思います。剣道特別訓練員として、県民の皆さまに勇気や希望を与えられるように日本一、世界一を目指して頑張りたいです。

◎施設情報

福岡市博多区東公園8-13（福岡市民体育館西側）
 地下鉄・千代田駅6番出口より徒歩すぐ、JR吉塚駅より徒歩10分
 ☎092-63312666 ■開館時間/9時～21時
 ■休館日/毎週火曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）
 ■予約方法/1階事務室で受け付け電話予約は不可
 ■駐車場（有料47台）あり。近隣の県庁駐車場（有料地下250台、地上（身障者等）21台・24時間営業）もご利用ください。





おいしい誇りを食卓に

File.29

肉厚で芳醇な香り

原木シイタケ

「おいしさ」は山の手入れから

「原木で育ったシイタケは、味と香りが強い」。八女市黒木町で原木シイタケを生産する松延正博まつの まさひろさんは言います。

松延さんは2023、2024年度の県椎茸品評会で農林水産大臣賞を受賞。天然の木（原木）にシイタケ菌を植え付けて森の中で自然に近い環境で栽培する原木シイタケを、親子3世代で力を合わせ、愛情を込めて育てています。

原木を置く「ほだ場ほだば」には長さ1.2メートルほどに切ったクヌギ約3万本が並びます。室内で効率的に生産する菌床栽培とは異なり、原木栽培は木の栄養や気候、ほだ場の状況などで出来栄が決まるといいます。

特に重要なのが原木の仕込み。松延さん一家は、クヌギが養分を最も蓄える紅葉の初期に山へ入り、伐採を進めます。切り出したクヌギを乾燥させ、手作業で菌

ジュシーで肉厚、芳醇な香りとプリツとした

菌ごたえが自慢の「原木シイタケ」。栽培用の原木となる

クヌギなどの広葉樹林が広がり、大きな寒暖差がシイタケ

の生育に適した八女地域で盛んに生産されています。

を植え付けてほだ場に並べます。

その後、日光が程よく差し込んで風が吹き抜けるほだ場となるように、周囲の木々の枝を落とすなどして環境を整えます。そして仕込みから2度目の夏が過ぎると、菌糸が原木全体に広がり、シイタケが姿を現す状態に仕上がるそうです。

松延さんは「栽培の作業のほとんどが、原木の伐採をはじめとする『林業』です。山の手入れを続けているからこそ、栄養のある良い原木を確保でき、おいしいシイタケが作れます」と話します。

春と秋が収穫シーズン

収穫シーズンは春と秋。シイタケは外部からの刺激を受けることで、発生が促進されるといわれています。気温が上昇する春は雷や雨、秋が深まると寒さが刺激となって発生したシイタケは1週間ほどで収穫できるま



1



3



2

1. たくさんの原木が並ぶほだ場 2. 原木シイタケを生産する松延さん一家
3. プリッと肉厚なシイタケ

県産シイタケを使った商品を紹介！

しいたけ醤油(藤川椎茸園)

原木シイタケをじっくり漬け込んだ風味豊かなだし醤油で、素麺のおつゆにピッタリ。卵かけごはん、煮物にも合います。

購入できる場所

- 道の駅歓遊舎ひこさん(添田町)
- 英彦山スロープカー花駅直売所(添田町)
- 添田めんべい工場直売所(添田町)
- 道の駅おおとう桜街道(大任町)
- 道の駅香春わぎえの里(香春町)
- つまんでご卵直売店にぎやかな春(糸島市)



オンライン
ストアはこちら



椎茸麺(株式会社Tenku)

厚さ・香り・歯ごたえ全てが自慢の「天空茸」を練り込んだ香り豊かな素麺です。

購入できる場所

- ミッションバレーゴルフクラブ(小竹町)



オンライン
ストアはこちら



八女産の原木シイタケは、JAふくおか八女の直売所などで購入できます！

東峰村しいたけカレー(宝珠山きのこ生産組合)

シイタケが丸ごと入ってうまみがたっぷり味わえるカレーです。

購入できる場所

- 道の駅小石原(東峰村)
- 道の駅原鶴(朝倉市)



オンライン
ストアはこちら



JAふくおか八女農産物直売所 やらん野

でに成長します。
「軸が大きく、肉厚なものほど味がしっかりしています。乾燥さ

ませます。
せたシイタケから取っただしも絶品です」と松延さんは笑顔を見せます。

Smile
移住・定住

静岡県→福岡市

かじたにさとし おおたがき ゆう
梶谷智さん・太田垣悠さん・

いよ
彌ちゃん

(移住歴=約半年)

vol.
23

おいしい食べ物、こどもに優しい人々…

親子2代で街のファンに

「春が来た 春が来た どこに来た」。公園で智さん（東京都出身）に抱っこされ、悠さん（神奈川県出身）の優しい歌声に聞き入る長男の彌ちゃん。2024年3月の長男誕生が、移住を検討していた2人の背中を押ししました。

両親の移住がきっかけ

バレエやコンテンポラリーダンスを学ぶため、中学卒業後に単身でフランスへ渡った悠さん。フランスの舞踊団で約10年、スイスでさらに10年ほど過ごして帰国。劇団の制作スタッフとして勤めていた静岡の劇場で智さんと出会いました。

福岡市との接点ができたのは、悠さんの両親が転勤で先に移住していたから。「海や山が近く、食べ物がいい。歴史や文化も感じられる」と福岡に住まいを移した両親のもとに、年に何度かスイスから帰っていた悠さん。福岡の「空気」に触れ、「この街なら自分も楽しく暮らせるかも」という思いが膨らんでいったそうです。

子育て環境も決め手に

福岡市を訪れるたびに「街に刺激がある」「多様性に富み、若い企業も多



移住先に福岡市を選んだ2人。こどもの成長に合わせて、県内の他の自治体へ移り住むことも選択肢にあるそうです。「福岡県はどの自治体も魅力にあふれていますね」と話します。

福岡県の支援制度

・ふくおか住みたか会員

福岡県外から県内への移住を検討している登録会員に対し、関連イベントや市町村の情報を定期的に提供。会員特典として、引っ越し基本料金の割引や就労支援などが受けられます。

・福岡くらしごと体験

福岡県への移住や就職の希望者向けに、1泊2日～3泊4日の日程で、地域の仕事を訪問し、「暮らし」や「仕事」を体感してもらう企画です。体験は無料で、宿泊費が1泊あたり3000～5000円補助されます。

福がお〜かくらし

福岡県移住・定住
ポータルサイト



「街の人がこどもにとっても優しい。子育て世代も多く、孤立感はありません」と悠さん。智さんは「都市と自然が共存する福岡は便利な場所。こどもがもう少し大きくなったら一緒に釣りに挑戦したい」と語ります。家族の新生活が、期待に胸を膨らませて始まりました。

大濠公園や西公園など、市内には大きな公園が多く、家族でゆったりとした時間を過ごすのがお気に入り。両親と手をつなぎ、彌ちゃんもゆつくり、そして一生懸命に歩を進めます。

「街の人がこどもにとっても優しい。子育て世代も多く、孤立感はありません」と悠さん。智さんは「都市と自然が共存する福岡は便利な場所。こどもがもう少し大きくなったら一緒に釣りに挑戦したい」と語ります。家族の新生活が、期待に胸を膨らませて始まりました。



新緑(写真上)と紅葉(写真下)の季節に表情を変える清水寺本坊庭園。愛宕山を借景に、四季の移ろいを静かに映し出す



春の光を感じながら 自然と歴史の回廊へ

新緑の清水山と神宿る竹林 (みやま市)

九州オルレとは？

韓国・濟州島で始まったトレッキングコースの九州版。福岡県内には「みやま・清水山」「筑豊・香春」「宗像・大島」などのコースがあり、地域の魅力を五感で楽しめる。

みやま市



み やま市瀬高町は、豊かな自然と歴史に触れることができるスポットがいくつもあり、「九州オルレ」のコースにもなっている魅力あふれる地域です。春の陽気を全身に感じながら、新緑に彩られた自然と歴史の回廊を辿ってみませんか。

清水山の中腹に立つ清水寺は、平安時代の806年、最澄によって開かれたと伝わる天台宗の歴史ある寺です。

境内にある本坊庭園は、室町時代の画僧・雪舟が中国で学んだ山水技法を生かして築いたとされます。国の名勝にも指定されており、自然と人工の美が調和した見事な庭園です。紅葉の名所としてだけでなく、春には若葉のみずみずしさが庭全体を包み、また違う表情を見せてくれます。

本堂へと続く長い石段を進むと、江戸時代の1745年に上棟された重厚な楼門が姿を現します。新緑に包み込まれた楼門は、思わず立ち止まり手を合わせたくなるほどの荘厳さです。

近隣には毎年4月中旬に見頃を迎える清水山ぼたん園もある





九州オルレのコースにもなっている「神宿る竹林」。
天に伸びる竹が連なる神秘的な空間



新宿る竹林

清水山を下り、卑弥呼の居城だった可能性もあるといわれている、標高約200メートルの女山へと足を延ばします。遊歩道の途中にある「新宿る竹林」は、荘厳な雰囲気をもたえ、訪れる人々を魅了します。

立ち止まって耳を澄ませば、ヒバリなどの野鳥の声や、竹林を吹き抜ける風の音に心が癒やされます。足元を見ると、春の訪れを告げるタケノコが顔をのぞかせています。



オルレのコースを示す目印のリボン

自然と歴史が息づく清水山、神秘的な竹林を巡る小さな旅。ゆっくり流れる穏やかな時間の中で歩を進めていると、心のリズムも整っていくようです。

01 周辺の見どころ

たかたのせやまこうえん 高田濃施山公園



みやま市のシンボリックな公園で、四季折々の花や木に囲まれた憩いの空間です。全長約100メートルの滑り台があるコンビネーション遊具が設置され、思い切り遊ぶことができます。有料のキャンプ場やパターゴルフ場、バーベキュー広場などもあり、幅広い年代の人が訪れます。

📍みやま市高田町下楠田480
☎0944-22-4886(公園管理事務所)



02 周辺の見どころ

ながたこうせんじょう 長田鉱泉場



レトロな小屋が目を引く鉱泉場。カルシウムやマグネシウムなど天然ミネラル・イオン分が豊富な炭酸湧水をくむことができます。江戸時代末期から飲まれているという天然の炭酸水を求めて、地元を中心に多くの人々が訪れます。水くみは20リットルで100円。

📍みやま市瀬高町長田2633-1
☎0942-52-3224(田中羊羹本舗)



ずっと住みたいまち

世界文化遺産・沖ノ島があり、大陸との交流の歴史を紡いできた宗像市。住宅開発や商業施設の進出で都市化が進む一方、玄界灘がもたらす海産物をはじめ自然の恩恵があふれているエリアです。近年は育児や教育の環境、アクティビティ施設なども充実し、「ずっと住みたいまち宗像」に向けた地域づくりが着実に進められています。



宗像市

きらめき+マイタウン



Mu-Mo

子

育て世代の移住に力を入れる宗像市に

2025年12月、親子で楽しめる全天候型子ども広場「Mu-Mo(ムーモ)」がオープンしました。木育を目的とした九州最大級の木の遊び場で、宗像ユリックス内にあります。名称には「む(Mu)なかたで、も(Mo)くいくを！」との思いが込められ、木の香りや手触りを感じながら、子どもたちが自由に考え、工夫して遊びを通して学べる場として親しまれています。木をふんだんに使った温かみのある施設で、天候の悪い日でも思い切り身体を動かして遊ぶことができ、広いネットが頭上に張られていたり、積んで遊べるソフトラックがあったりと、こどもの冒険心や遊び心をくすぐる仕掛けがいっぱいです。施設内にはカフェも併設されており、親子でゆったりくつろぐこともできます。

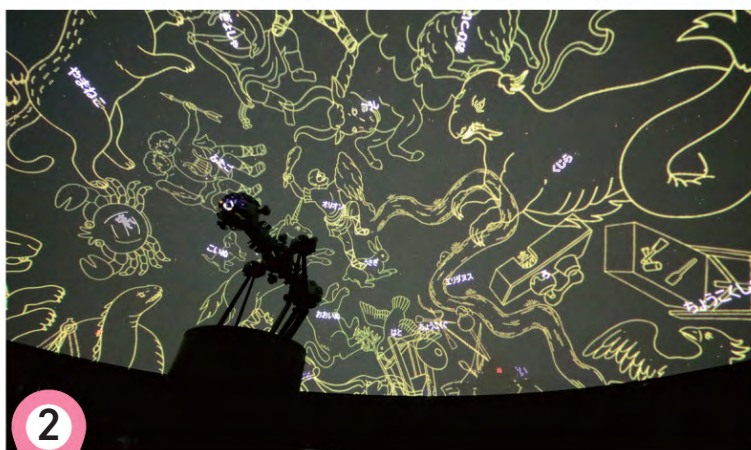


宗像市独自の キャリア教育



むなかた子ども大学

宗像市は、独自のキャリア教育として、2021年に「むなかた子ども大学」を開学しました。「本物」から学び、体験する機会を子どもたちに提供し、志や夢を育ててもらうため、職業体験や特設講座などを企画しています。



2

宗像ユリックスプラネタリウム

宗像ユリックス内にあるプラネタリウムも、こどもの学びにおすすめの場所です。直径12メートルのスクリーンに、市内で観測できる満天の星、天の川や星座などが投影され、大人も一緒に楽しめます。

問い合わせ

宗像市役所

宗像市東郷 1-1-1 ☎0940-36-1121

<https://www.city.munakata.lg.jp/>





4

宗像大社辺津宮

2017(平成29)年に世界遺産に登録された「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の一つ。毎年10月の秋季大祭は宗像を代表する祭りで、海上神幸「みあれ祭」で行われる漁船の海上パレードは圧巻です。



5 花き園芸と 工芸雑貨のお店 ひごろ 「higoro」

道の駅むなかたに併設し、2024年9月にオープン。地元の花農家が毎朝出荷するさまざまな季節の切り花を手頃な価格で購入でき、好みに合わせたブーケも注文できます。店内にはここでしか出会えないハンドメイドの木工製品やガラス製品などが所狭しと並びます。



6 大島

宗像大島 リゾート



おすすめスポットを
掲載しています

むなかた
観光ガイド



6

宗像大島リゾート

神湊港から船で20分ほど、離島の^{こうのみなと}大島に2025年3月にオープンしました。グランピング施設では、壮大な玄界灘や満天の星を堪能できるほか、米や「むなかた牛」など、地元の食材にこだわった料理を楽しむことができます。バギーや草スキーといったアクティビティーも充実しています。

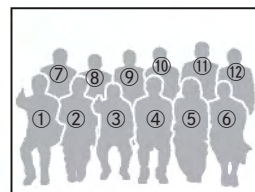


2026年
2月6日
広川町

「こどもまんなか」広川町 将来の地域の担い手へ 人材育成を強化

知事が各地へ出向き、地域で活躍中の皆さんと意見交換する「知事といきいきトーク」。

今回は、「こどもまんなかアクションプラン」を進める広川町を訪ねて、将来を担う人材の育成などについて意見を交わしました。



「広川サイクル」へ

町長 全てのこどもに「いいね！」の灯をともし「こどもまんなか」の町づくりを進めています。こどもたちは地域の未来の担い手。充実した時間を過ごして、進学や就職で町外に出ても子育てなどを機に戻ってくるような、持続可能な「広川サイクル」を目指しています。

今村 草刈機を製造する当社は、町の古墳の草刈りボランティアもしています。年1回の工場開放イベントには県内外から約2500人が訪れます。公園の維持管理などでも協力できればと思います。

知事 工場開放は、こどもたちが楽しく農業に触れるきっかけにもなりますね。公園や河川、道路など公共の場の維持管理は大変で、我々もぜひ、リモコン式草刈機などの貸し出しを進めたいです。

森山 進学・就職で県外に出ましたが、兄から「工房を人が行き交う場所にした

い」と聞いて2021年末に広川に戻り、今は兄と共に6代目を務めています。豪雨で被災しましたが、ボランティアや商工会、県の支援で工房を再開できました。苦境の中で始めたカレー屋は、グルメイベントで出会った人が藍染め体験に来てくれるきっかけにもなり、意外と営業の「道具」になっています。単体で行っていた事業がつながって線になっていくのが面白いです。

知事 復興を遂げ、再び素晴らしい作品を生み出されていることに感謝します。点を線にするお話のように、県では広域観光エリアを設定し、広川町は、久留米^{かづま}を絡めはじめとした「クラフトのまち」として観光振興を図っています。県内の観光地を巡る「よかバス」も好評です。

みんなの「居場所」

早野 緑ヶ丘区長をして2年目です。区の行事にもっとこどもたちが参加できる

広川町で 活躍する皆さん

- **今村 健人**さん①
株式会社オーレック
ホールディングス 常務取締役
- **森山 典信**さん②
藍森山・森山耕工房 6代目
- **早野 陽一**さん③
緑ヶ丘区 区長
- **牧野 克美**さん④
株式会社 M'sひろかわ
代表取締役
- **恒松 美里**さん⑤
ひろかわまちじよ 代表
- **藤島 梓咲**さん⑥
シニアリーダークラブ 部長
- 栗原 悠次 県議会議員⑦
- 桐明 和久 県議会議員⑧
- 服部 誠太郎 県知事⑨
- 水室 健太郎 広川町長⑩
- 光益 良洋 広川町議会議員⑪
- 那須 大輔 広川町企画課
企画係長⑫



広川町の ココが推し!



株式会社オーレックホールディングス

📍 広川町日吉548-22 📞 0943-32-5002



自走式草刈機・乗用草刈機分野で国内シェアトップ級の農業機械メーカー。自社工場で、開発から量産までを一貫して行い、海外にも販路を広げる。都市部カフェを設けて有機農業を発信するなど、持続可能な社会づくりに向け、食・健康・環境分野に幅広く取り組む。(新工場建設に伴い、見学の受け入れは2026年12月まで休止中)

藍森山・森山絊工房

📍 広川町新代109 📞 0943-32-0023



1858(安政5)年創業の久留米絊工房。天然素材を用いた藍染めなど、重要無形文化財の規定に沿った工程を守る。2023年の豪雨で被災し、改修を経て2025年に再開。国内外から見学や藍染め体験を受け入れたり、新設したショップで飲食も楽しむようにしたりと、新たなチャレンジも進めている。



よう、春のイチゴ狩りや冬のコま回しを企画しました。夏休みの公民館開放で始

めたeスポーツも好評で、今年もやりたいです。今後は高齢者も子どもも楽しめるポッチャの催しを計画しています。
知事 子どもに焦点をあてた取り組みは良いですね。公民館の開放は珍しく、高齢者との交流も計画され、一歩ずつ進化されているのがすごいと思います。子どもの居場所づくりは県の支援制度もありますので、ぜひご活用ください。
牧野 子ども2人に障がいがあることから、将来を見据えた支援を考えたことがきっかけで2024年に放課後等デイサービスを開きました。開所3か月で定員に達し、今年4月には児童発達支援も含めた多機能型施設を開所します。親がいなくても安心して過ごせる障がい児のグループホームをつくるのが目標です。
知事 保育士など有資格者を集めるのは容易ではない中、しっかりとした事業を展開

開していたいただき感謝します。相談は遠慮なく県へお寄せください。
恒松 9年前に、ひろかわまちじよの活動を始めました。町の支援を受けながら、活躍する女性の講話やもんぺづくり講座などを行っています。また、参加者による新たなグループがマルシェなども開いています。子どもたちと一緒にみんなが楽しく、安心して集まれる場所づくりを続けたいです。
知事 ご自身の社会とのつながりが薄くなったといった経験から始まった活動も今も続けられていて、素晴らしいですね。子どもへの愛情と地域を元気にしたいという思いが上手く合わさっているなど思いました。



「カッコイイ」のリレー
藤島 町の高校生ボランティア「シニアリーダークラブ」の部長です。主な活動の一つで小学5年生が対象の「リーダー研修」は、高校生が企画・運営、中学生が参加者をまとめる班長を担います。下の世代が上の世代を「カッコイイ」と感じ、クラブに入ってもらえることが、約40年続く理由だと思います。私は中学生の頃に出会った、地域貢献する地元社長に憧れ、広川で働きたいと思い始めました。きょうだいで6次産業に挑む夢へ向けてがんばります。
知事 「広川サイクル」を体現し、世代間のつながりがあるので、トライ・アンド・エラーの先の成功を目指し、粘り強く取り組んでほしいと思います。

県議会だより

県議会だより

調査特別委員会

調査特別委員会は、特定の案件を審査したり調査したりするため、必要に応じて設置されます。本県議会では、現在6つの調査特別委員会を設置しています。

(◎印は委員長、○印は副委員長)

空港・交通インフラ 調査特別委員会

福岡空港と北九州空港との一体的運用と機能強化に関する事、地域公共交通など、県民生活と地域間連携を支える移動手段の確保などについて調査活動を行っています。

11月20日に開催した委員会では、「福岡空港・北九州空港の概況」などについて議論しました。



写真向かって右から

小緑 貴吏
永川 俊彦
長 裕海
松尾 統章
◎井上 博行
○笠 和彦
佐々木 徹
原田 博史
井上 博隆
中嶋 玲子
井上 寛
塩出麻里子
堀 大助
富安 正直

子育て支援・人財育成 調査特別委員会

子育て支援ならびにこどもの権利の保護および健全育成に関する事、働き方改革およびジェンダー平等の推進などについて調査活動を行っています。

11月25日に開催した委員会では、「こどもの居場所づくりの推進」などについて議論しました。



写真向かって右から

佐藤 楓
宮川宗一郎
江口 善明
川端 耕一
松本 國寛
今林 久
◎壹岐 和郎
○大田 満
大田 京子
山本 耕一
吉岡 玲子
川上 多恵
梶島 徳博
吉松 源昭
後藤 香織

再生可能エネルギー等 調査特別委員会

洋上風力発電の推進、ペロブスカイト太陽電池の普及拡大およびグリーン水素の活用などに関する事、安全な水資源の確保などについて調査活動を行っています。

2月17日に開催した委員会では、「響灘沖一般海域における洋上風力発電事業」などについて議論しました。



写真向かって右から

横尾 政則
吉田健一朗
吉田 浩一
香原 勝司
大島 道人
中尾 正幸
江藤 秀之
◎浦 伊三夫
○室屋 美香
原中 誠志
渡辺 美穂
松下 正治
永島 弘通
浦田 大治
塩生 好紀



国際化・多文化共生社会 調査特別委員会

外国人労働者の受け入れ拡大、外国人材の活用など多文化共生社会に関すること、県内商工業および農林水産業の国際競争力の強化などについて調査活動を行っています。

1月26日に開催した委員会では、「福岡県における外国人材受入れのための取組」などについて議論しました。



写真向かって右から

- 波多江祐介 宮原 伸一 花田 尚彦 樋口 明 井上 忠敏 ◎新井富美子 ○神崎 聡 原竹 岩海 豊福るみ子 坪田 晋 大塚 勝利 新開 崇司 福地 幸子 中村香月



県議会だより

ワンヘルス・地方分権等 調査特別委員会

ワンヘルスの理念と実践(SDGsを含む)の国内外への普及および定着に関すること、権限移譲、税財源の拡充その他地方分権型社会の構築および政府の行政機関や研究所等の地方設置などについて調査活動を行っています。

1月23日に開催した委員会では、「第6回福岡県ワンヘルス国際フォーラム」などについて議論しました。



写真向かって右から

- 林 泰輔 高橋 義彦 板橋 聡 秋田 章二 加地 邦雄 藏内 勇夫 ◎野原 隆士 ○井上 正文 岩元 一儀 嘉村 薫 亀崎 大介 新開 昌彦 稲又 進一 大塚 絹子 新開 嵩将

スポーツ立県 調査特別委員会

スポーツ振興およびスポーツ産業(スポーツ・ツーリズムを含む) 振興に関すること、国際スポーツ大会の誘致、開催、レガシー(遺産)活用などについて調査活動を行っています。

1月19日に開催した委員会では、「運動部活動の地域展開」などについて議論しました。



写真向かって右から

- 江頭 祥一 渡辺 勝将 桐明 和久 井上 順吾 原口 剣生 ◎中牟田伸二 ○田中 雅臣 守谷 正人 大橋 克己 西尾 耕治 霧林 大我 中村 明彦 栗原 悠次 戸成 祥平

県議会の動き

県議会の最近の取り組みについて、その一部を紹介します。

福岡県ワンヘルスセンター 起工式

11月5日、福岡県ワンヘルスセンターの起工式が建設用地である保健医療経営大学の跡地（みやま市）で執り行われました。起工式には、藏内勇夫議長、厚生労働環境委員会の山本耕一委員長、ワンヘルス・地方分権等調査特別委員会の野原隆士委員長をはじめ、地元議員などが出席しました。

藏内議長は、「人・動物・環境の健康を一体として守るワンヘルスの理念のもと、あらゆる関係者が連携して課題に取り組み実践拠点として、ワンヘルス推進に貢献できる場となることを期待しています」と祝辞を述べました。



福岡県議会ハラスメント防止 研修会

11月21日、福岡県議会ハラスメント防止研修会が議会棟で開催されました。研修会には、藏内勇夫議長、中尾正幸副議長をはじめ、多くの議員が参加しました。

講師からは、議員に対するなりすまし・誹謗中傷への対応や、インターネット上の人権侵害等、違法・有害情報における課題と関係者の対策について講演が行われ、多くの議員が熱心に耳を傾けていました。



「まごころ製品」販売会

12月1日、障がいのある皆さんが心を込めて作った「まごころ製品」の販売会が議会棟1階の玄関ホールで開催されました。

この販売会は、「障害者週間（12月3日から9日まで）」に合わせ、障がいのある皆さんへの理解を深め、収入向上につながるために毎年開催されています。当日は、中尾正幸副議長をはじめ、多くの議員がブースを訪れました。

また、12月8日からは同販売会が県庁1階ロビーでも開催され、藏内勇夫議長、中尾正幸副議長をはじめ、多くの議員がブースを訪れました。



福岡武道館開館記念式典・ 合同演武会

12月20日、県立美術館の移転整備に伴い、福岡市民体育館の隣に整備が進められていた新たな福岡武道館が完成し、開館記念式典・合同演武会が開催されました。式典には、藏内勇夫議長、中尾正幸副議長をはじめ、警察委員会の永川俊彦委員長など多くの議員が出席しました。

藏内議長は、「県議会としても、福岡武道館が本県のスポーツ振興の拠点として、県民の皆さまに末永く愛され、親しまれる施設となるよう、今後とも支援してまいります所存です」と祝辞を述べました。



令和8年福岡県警察年頭視閲

1月8日、令和8年福岡県警察年頭視閲が福岡市内で行われ、藏内勇夫議長をはじめ、警察委員会の永川俊彦委員長など多くの議員が出席しました。

藏内議長は、「県議会としても、今後とも、県警察、行政と連携を密にし、県民の皆さまが安全にそして安心して生活できる福岡県の実現に向け、これまで以上に努めてまいります所存です」とあいさつしました。



福岡県日田彦山線沿線地域振興 推進協議会

2月6日、令和7年度福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会が福岡市内で行われ、県議会からは藏内勇夫議長、九州の自立を考える会会長の原口剣生議員、日田彦山線復旧問題対策協議会座長の松本國寛議員をはじめ、地元議員などが出席しました。

藏内議長は、「県議会としても、県執行部と一体となり、九州の自立を考える会および関係機関と連携し、日田彦山線沿線地域の振興に、引き続きしっかりと取り組んでまいります」とあいさつしました。





ふっくらと優しい咲き姿 香り高さ「キنگョソウ」

すらっと伸びた茎の上部に、金魚の姿を思わせるように、ふっくらと開く花びら。すっきりと甘い香り、白やピンク、黄色、オレンジなどの優しい色合いが見る人を楽しませます。

「咲き方や豊富な色のバリエーションを楽しんでください」。JA福岡市金魚草部会の高橋さんは語ります。

花の栽培が盛んな福岡市西区の北崎地区で、40年ほど前にキنگョソウを育て始めた高橋さん。現在部会のメンバーと2人で年間約15万本を出荷しています。

夏場の植え付けから冬場の収穫期まで温度管理に細心の注意を払う日が続きますが、開花を楽しみに待つ購入者の笑顔が励みになっています。「いろんな場面に彩りを添える花を追求していきたい」と話します。



JA福岡市金魚草部会

部会長 高橋 正幸（たかはし まさゆき）さん

☎092-806-7411
（JA福岡市西グリーンセンター）

花による美しいまちづくり



まちを花で彩ることで、
子どもからお年寄りまで、
誰もが住みたいと思う
花あふれる福岡県を
目指しています。

詳しくは
こちら



市の花「ユリ」をPR （春日市）

「春日市の花がユリということ
を広く知ってほしい」。市内の公園
や小学校などで、ユリを中心
に季節の花の植栽を約10年続
けているボランティア団体「ゆり
若葉会」の藤木幸子さんは笑顔
を見せます。メンバーは現在5
人ほどで、藤木さんは代表を務

めています。県が進める「花によ
る美しいまちづくり」に賛同し、
メンバーとともに菜の花やレンゲ、
アジサイなど、四季折々の花
で市内を彩ります。

また、県営春日公園の「フラワ
ーサポーター」としても活動。

昨年秋には、花壇をより美し
く見せる手法を学ぶため県主
催のセミナーにも参加しました。

「『今年もきれいに咲きました
ね』と声をかけられるとうれし
い。地域が花であふれるように
活動を続けたい」と話します。



「ゆり若葉会」の藤木さん



個人情報の取扱いについて

グラフふくおか
2026 SPRING（通巻 622 号）
令和8年 3月 23日発行（季刊）
発行／福岡県 県民情報広報課
〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 番 7 号
☎092-643-3102（直通） ファクス 092-632-5331
製作／株式会社 読売新聞西部本社

